

参加
無料!!

令和5年度

これからの 子育てを考える

連続講座

子どもにとって最善の利益(Well-being)とは?

対象者

子どもに関わるすべての大人

定員

各回先着100名

申込

下記の二次元コードを読み込み
あそびあランドの申込フォーム
からお申込ください。
インターネット申込
のみの受付です。



問合せ

ひがしねあそびあランド
TEL. 0237-43-5551



オンライン開催

・ Zoom ・ YouTube配信

第1回 講師/一般社団法人TOKYO PLAY代表理事 嶋村 仁志氏

「子どもが豊かに遊べる社会をつくるために」

令和5年 12月21日(木) 19時~20時30分

申込締切:12/11(月)

子どもは遊ぶことで、人間として大切な「からだ」「こころ」「コミュニケーション能力」の土台をつくります。ここ数十年で遊びの環境が大きく変化し、その結果、心身へ及ぼしている悪影響は既に「環境問題」と言ってもいいレベルです。子どもが豊かに遊べるまちは、子どもが豊かに育つまちであり、子どもが豊かに育つまちは、大人にとっても暮らしやすいまちになります。子どもが豊かに育つ社会づくりのために大人にできることを一緒に考えてみましょう。

ハイブリッド開催

・ タントフルセンター対面 ・ Zoom ・ YouTube配信

第2回 講師/横浜創英中学高等学校副校長 本間 朋弘氏

「未来を見据えた本気の学校改革の実践とは」

令和6年 1月24日(水) 19時~20時30分

申込締切:1/19(金)

昨年の講師、工藤勇一校長のもとで、社会と結びついた実学的な学びを重んじたカリキュラムを構築。今の10代が社会で活躍する2040年を見据え、社会とつながるための力、社会に貢献できる力を生徒が学生の段階から身につけるために、社会を本気で変える学校改革の実践を通して、大人の私たちにできることを考えていきます。



アーカイブ配信 配信期間:令和5年12月22日~令和6年2月29日まで(YouTube配信)

10周年記念事業関連講座アンコール企画

令和5年5月5日で10周年を迎えたあそびあランドの記念事業として、5月に映画「ゆめぼのじかん」上映会を行い、上映後には元川崎市子ども夢パーク施設長の西野博之氏を招き「アフタートーク」を実施。6月には全国で移動式遊び場づくりを行う仲間たちを招き「移動式遊び場の意義」を語り合いました。10月にはオレンジリボンフェスタ2023特別企画として高祖常子氏を講師に招き講座を実施しました。ご希望の方にそれぞれの見逃し配信(アーカイブ映像)を提供します。

- ①映画「ゆめぼのじかん」上映会後のアフタートーク
<講師>
認定NPO法人フリースペースたまりば理事長 西野 博之氏
- ②プレイヤー大集合!「移動式遊び場づくりの意義についてトークセッション」
<講師>
群馬県藤岡市「つむぎやさん」星野 諭氏・宮城県仙台市「冒険あそび場せんだいみやぎネットワーク」斉藤 信三氏・宮城県名取市「一般社団法人プレイヤーーズ」須永 力氏
- ③オレンジリボンフェスタ2023特別企画「感情的に叱らない子育て」
<講師>
子育てアドバイザー/キャリアコンサルタント 高祖 常子氏



東根市
子どもの
遊び場

ひがしねあそびあランド

遊育支援推進事業

主催/特定非営利活動法人クリエイティブひがしね

後援/東根市・東根市教育委員会・東根市子どもクラブ育成連絡協議会・東根市子ども食堂・子ども居場所作りつむぐ・東根市青少年健全育成市民会議・東根市こども園ネットワーク

遊んで育つ「遊育」の実践を核にした子育て支援を推進していくために、たくさんの不安を抱えながら生きていく子どもや若者を取り巻く課題を知り、子どもにとって最善の利益(子どものWell-being)についていろんな立場の大人の皆さんと一緒に考えることを目的に連続講座を開催します。

子どもたちが、これからの人生を自分らしく生き抜くためには、安心して生活できる居場所と環境が必要です。そのためには、乳幼児から思春期までの育ちをあたたく見守る“まなざし”をもった大人を増やす必要があります。今回の連続講座を通し、大人の役割や子どもとの関わり方についての理解を深めることで、子育て環境のより一層の充実をめざします。

講師プロフィール

第1回講師

一般社団法人TOKYO PLAY代表理事 嶋村 仁志氏

Leeds Metropolitan University(リーズ・メトロポリタン大学社会健康学部)にて、プレイワーク高等教育課程修了。冒険遊び場での実践を中心に、20年以上にわたり、遊び場で子どもたちと関わってきた。都内各所のプレーパークや川崎市子ども夢パークでプレーワーカーとして働く。NPO法人日本冒険遊び場づくり協会理事。国内はもちろん海外へと活躍の場を広げている。



第2回講師

横浜創英中学/高等学校副校長 本間 朋弘氏

早稲田大学教育学部卒業後、神奈川県内の公立高校に29年間在職し、最後の9年間は神奈川県立柏陽高校、横浜翠嵐高校の学力進学重点校で進学体制の構築に励むとともに、日本史の受験指導に邁進。Z会から『解決センター日本史』『ハイスコア共通テスト攻略日本史』など参考書を多数執筆。今から11年前に県職を退職し、私学に転身。進学体制を構築するとともに、学校改革を推進。現在は、生徒の主体性と実学的な学びを重んじたカリキュラムを構築し、生徒と社会を繋げる新しい学校像の実現に取り組んでいる。学校にとどまらず、自治体や民間の教育機関など、積極的に講演活動を行い、新しい学校像の共有に努めている。Facebookを活用して「学校改革」「働き方改革」のシリーズを発信。「News Picks」の「Agency〜横浜創英中高が目指すこれからの学校と社会」と題したトピックスで、工藤勇一校長、山本崇雄校長補佐とともに、横浜創英の教育活動や働き方改革、これからの学校や社会のあり方を連載で綴っている。



10周年記念事業アンコール企画(アーカイブ配信)

①映画「ゆめばのじかん」上映会後のアフタートーク

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長 西野 博之氏

1986年より不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。認定NPO法人フリースペースたまりば理事長、元川崎市子ども夢パーク施設長、フリースペースえん代表、川崎若者就労自立支援センター「ブリュッケ」総合アドバイザー、精神保健福祉士、早稲田大学・神奈川大学非常勤講師。



10周年記念事業アンコール企画(アーカイブ配信)

②プレイワーカー大集合!「移動式遊び場づくりの意義についてトークセッション」

群馬県藤岡市「つむぎやさん」 星野 諭氏

子ども・若者×建築・観光・教育・福祉・防災・環境・まちづくりの活動に加えて、移動式あそび場全国ネットワークを発足し、10年間で100台の移動式あそび場を創出&事業化するために活動中。



宮城県仙台市「冒険あそび場せんだい・みやぎネットワーク」 斉藤 信三氏

子ども自身がやりたいことのできる自由な遊び場をひろげ、子どもが遊び育つための豊かな地域と社会環境を再構築することをミッションしている。仙台市青葉区の「北山活動ベース」を拠点に、プレーカーを活用しながら地域で遊び場づくりに取り組んでいる。

宮城県名取市「一般社団法人プレーワーカーズ」 須永 力氏

子どもが遊び育つ社会の実現に向けてプレーパークという子どもと地域と共に作る遊び場づくりの実践と被災地支援として、プレーカーでの地域であそび場づくりを行っている。

10周年記念事業アンコール企画(アーカイブ配信)

③オレンジリボンフェスタ2023特別企画「感情的に叱らない子育て」

子育てアドバイザー/キャリアコンサルタント 高祖 常子氏

株式会社リクルートで学校・企業情報誌の編集にたずさわり、妊娠・出産を機にフリーとなる。WEBサイト「こそだて」編集長。全国13万部発行の「育児情報誌miku」編集長として14年活躍。現在は、育児誌・WEBサイトなどへの編集・執筆や、子ども虐待防止や子育て支援、家族の笑顔を増やすための講演活動を全国で行っている。地元では子ども支援専門部会委員、またファミリーサポートの提供会員として不定期でボランティア活動も行う。

